

# 東京音楽大学付属民族音楽研究所所蔵楽器の紹介 (4)

雑誌名	伝統と創造：東京音楽大学民族音楽研究所研究紀要
巻	7
ページ	79-82
発行年	2018-03-26
出版者	東京音楽大学民族音楽研究所
ISSN	2189-2350
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1300/00001196/">http://id.nii.ac.jp/1300/00001196/</a>

## 東京音楽大学附属民族音楽研究所所蔵楽器の紹介 (4) Musical Instruments Housed at the Institute of Ethnomusicology, Tokyo College of Music (4)

東京音楽大学附属民族音楽研究所明清楽器研究プロジェクトチーム  
Min-shin gakki study project team, Institute of Ethnomusicology, TCM

本稿は、本学附属民族音楽研究所が収蔵する楽器コレクション紹介シリーズの4回目である。2016年度に所内で明清楽器研究プロジェクトが発足したため、研究対象の明清楽器（伊福部昭寄贈）の一部を掲載する。同寄贈楽器については既に公表された論考や写真も存在するが、必ずしも楽器学的観点から撮影されたものではなかった。本PTにおいて細部を記録した写真の一部を、ここに紹介する。

キーワード：楽器学 Organology、楽器コレクション Collection of musical instruments、  
音具 Sound instruments、明清楽器 Musical instruments of the Ming-Qing period

本学附属民族音楽研究所作成の「故・伊福部昭名誉所長寄贈の明清楽器等資料一覧」（以下、「資料一覧」）には、明清楽器とその付属品などを含めて、総計86点の楽器等資料が登録されている。そのうち表1に記載の17点と、その他検証が必要なものの数点が明清楽関係の楽器資料である。

本稿には、明清楽の代表的弦鳴楽器3点、つまり1.月琴（登録番号53）、2.琵琶（登録番号52）および3.阮咸<sup>げんかん</sup>を写真資料として示す。なお、関係文献と音源資料の一部については、「伊福部昭明清楽コレクション」\*を参照のこと。

表1：東京音楽大学附属民族音楽研究所所蔵の明清楽器\*\*

登録 番号		登録 番号		登録 番号	
13	金鑼？	50	阮咸	63	スオーナ
15	拍板	52	琵琶	77	胡琴-1、清楽用
20	片鼓、飾り物か？	53	月琴	80	腕胡、提琴（清楽）
28	清笛	54	片鼓	81	四胡、提琴-1（清楽）
34	二胡、胡琴（清楽用）	56	木琴	82	四胡、提琴-2（清楽）
48	瑤琴	59	雲鑼		

\* 本学附属図書館「伊福部昭明清楽コレクション」(<http://tokyo-ondai-lib.jp/collection/minshingaku/>)。

\*\* 楽器名の表記は、「資料一覧」による。

# 1. 月琴



1-01		1-02	1-03
		1-05	1-04
1-06	1-07	1-10	
1-09	1-08		

1-01 : 正面、 1-02 : 表面板\*\*\* (上部)

1-03 : 糸倉と糸巻き (2 コース 4 弦)、 1-04 : 上駒

1-05 : 表面板 (中央)、 1-06 : ネック (全体)

1-07 : フレット、 1-08 : ブリッジ (正面より)

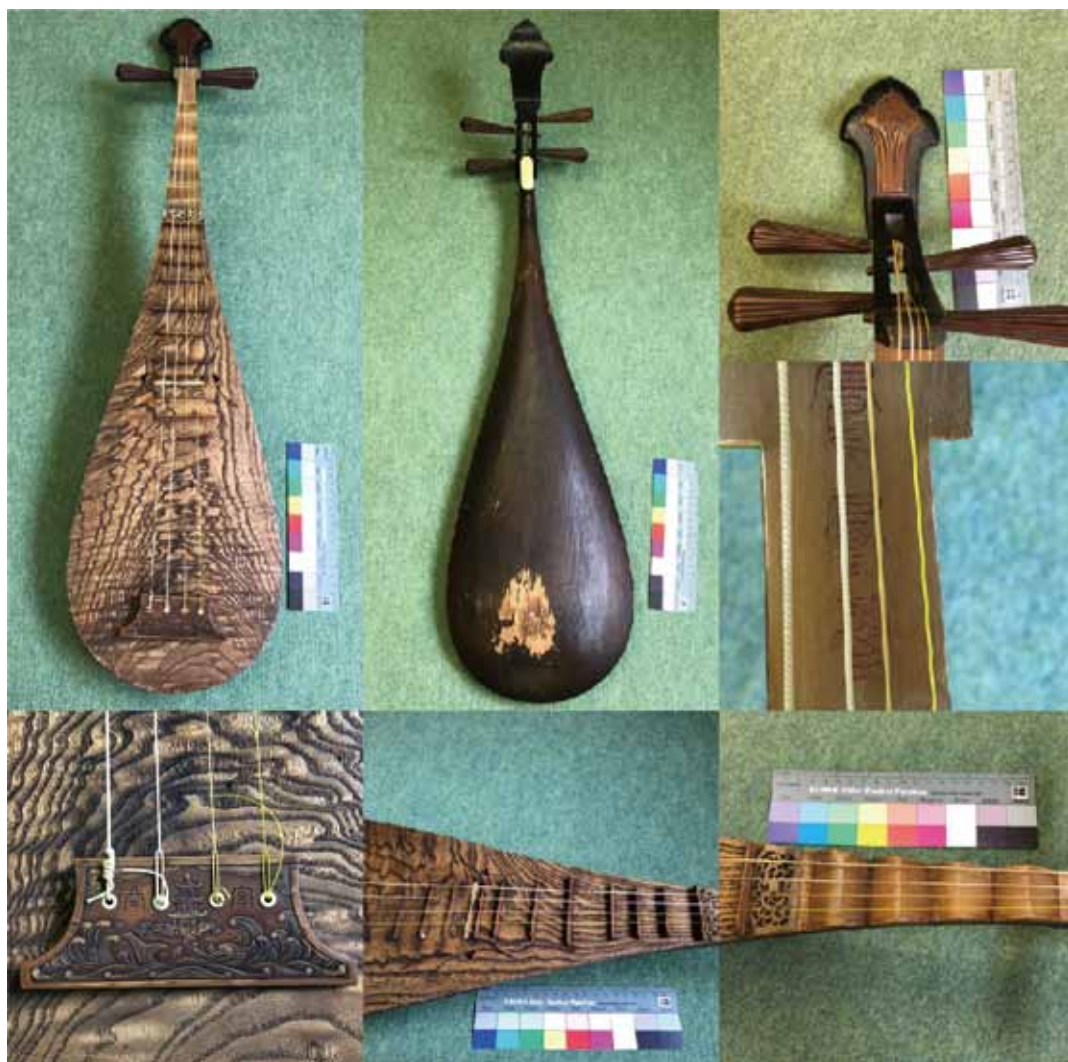
1-09 : ブリッジ (弦側から撮影)

1-10 : 背面

(1-01と1-10に写し込んだKodak Color Control Patchesの長辺の長さは、203mm。)

\*\*\* すべての楽器各部の名称は、楽器固有のものではなく汎用名。

## 2. 琵琶



2-01	2-02	2-03
		2-04
2-07	2-06	2-05

2-01 : 正面

2-02 : 背面

2-03 : 糸倉と糸巻き (4 弦)

2-04 : ネック [ 上部 ]

2-05 : ネック上のフレット (4 相)

2-06 : 表面板上のフレット (11 品)

2-07 : ブリッジ

(写真に写し込んだ Kodak Color Control Patches の長辺の長さは、203mm。)



### 3. 阮咸



3-01	3-02	3-06	3-01 : 正面
			3-02 : ネック (全体)
	3-03	3-07	3-03 : ネック接合部
	3-04	3-08	3-04 : ブリッジ
			3-05 : 共鳴胴底部
	3-05	3-09	3-06 : 上駒
			3-07 : フレット
			3-08 : 共鳴胴側面
			3-09 : 背面 (上部)

(3-01と3-02に写し込んだKodak Color Control Patchesの長辺の長さは、203mm。)